

平成21年 きたの学習年間活動計画

○地域素材を生かして調べたことをみんなに発信するとともに自己の生活に生かすようにしている。

	第3学年 地域と福祉	第4学年 くらしと環境	第5学年 食・環境	第6学年 人間と文化
ねらい	自分の住んでいる北野の町について学び、町に愛着を持つとともに、自分の課題をつかみ追求し、調べたことを発表できるようにする。	わたしたちの命が暮らしと関わり、昔からつながっていることに気づき、自分自身の成長を振り返ることができるようにする。また、分かりやすく伝えることができるようにする。	身近な環境や生活の中から様々な問題や現象に着目し、自分なりの課題を設定して、追究したことを工夫してまとめ、調べたことを発信できるようにする。	様々な職業について調べたり、働く人について調べたりして、今の自分を見つめ、自分の課題をつかみ追求し、調べたことを発信できるようにする。
第一学期	大好き北野の町 ①学区探検をして、自分の北野一番を見つけ、課題をつかむ。 ②北野一番をもとに自分のオリジナルマップや北野パンフレットを作る計画を立てる。 ③北野廃寺をスタートに、学区のことを家族や地域の人に聞いてもっと調べよう ④オリジナルマップや北野パンフレットを作って、発表しよう。	今と昔の生活を比べてみよう ①昔の生活について、住居・道具・農具・子供の遊びなど調べ学習の対象・方法を考える。 ②郷土資料室や学区に残っている道具などを実際に調査し、図書室の資料を活用して調べる。 ③家族や地域のお年寄りに昔の生活について取材する。 ④インターネットの活用に慣れ、調べ学習に生かす。 ⑤調べたことを「昔事典」として、まとめる。	育てて学ぼう 食と環境1 ①土日の食事調べから、自分の食生活について見つめる。 ②地域の人に教えていただいて田植えをする。 ③たくさんおいしい米の作り方のヒントを地域の人や図書資料・インターネットなどで調べる。 ・肥料・水などの環境問題 ④バケツ稲を植え、世話や成長を観察する。	夢・自分の将来・職業・尊敬する人 ①様々な職業や尊敬する人について、インターネットや図書室の本を読んで、調べ学習の対象。方法を考える。 ②身近な人やあこがれの職業の人にインタビューや訪問をして調べる。 ・家族や親戚 ・学区の人 ・あこがれの職業の人 ③体験したことや調べた資料をもとにパワーポイントを使ってまとめる。 ④調べたことをみんなに発表して伝える。
第二学期	⑤北野検定の問題を作って、検定の会をやる。 ⑥北野八景の絵ハガキをつくる。 やさしさいっぱい3年生 ①ぼく・わたしのおじいちゃんおばあちゃんについて調べる。	わたしのくらしと環境 ①社会科での学習を発展させ、浄水場やクリーンセンターの役割を詳しく調べ、まとめる。 ②①の学習から、自分の課題(リサイクル、環境問題、地域の上下水道、水不足、家庭での工夫)を設定し、追究の方法を考える。 ③パソコンのローマ字入力に慣れる。	育てて学ぼう 食と環境2 ①米の収穫作業に関連する作業について調べる。 ②地域の人に教えていただいて、稲刈りをして収穫をする。 ④食べ物の体に与える影響について自分の課題を設定し、追究の方法を考え、調べる。 ⑤おいしい食べ方を調べ、調理をして米のよさについて考える。	⑤あこがれの職業に就いたり、尊敬する人になるための手だてを考える。 ・自分のよき発見 ・理想の自分
第三学期	②おじいちゃん・おばあちゃんに手紙を書く。 ③体の不自由な人が必要な施設を地域で調査する。 ④福祉実践教室を行い、話を聞いたり、体験したりする。 ・車椅子・点字・手話 ・盲導犬・セラピー犬 ⑤地域で自分ができることを考え、実践する。 ⑥「やさしさいっぱい3年生」の学習の振り返りをする。	守りたいわたしのくらしと命 ①1・2学期の調査・実践のまとめをし、他の人にも活動が広まるように分かりやすい発表の方法を工夫する。 ②自分自身の成長を振り返り、2分の1成人式を企画・運営する。	自分たちができることやこれから考えていきたいことを伝え合おう ①1年間を通して調べてきたことを模造紙やパソコンを使ってまとめ、分かりやすく発表できるように工夫する。 ②収穫祭の計画を立て、準備して会を開く。 ③これからの日本の食生活について考える。	未来へのメッセージそして感謝 ①将来の夢や希望を自分の個性と考え、今の課題をつかむために、卒業文集の作文に「未来へのメッセージ」を書き、これからの自分について考える。 ②6年間お世話になった先生や地域の方に感謝の気持ちを持ち、感謝の会の企画、運営をする。